

臨床倫理学 応用コース 2025

本コースは、医療現場、法律、哲学等、多岐の分野に渡る専門家からの講義・演習により、実際に臨床現場で起こる倫理的な問題について、臨床倫理に関する倫理的・法的な基礎知識を身に付けたうえで、実践的な対応策を立てることができるようになることを目標に実施される集中コースです。

臨床倫理コンサルテーションや意思決定支援をより深く学びたい方、講義および受講生同士の議論を通じて様々な視点や考え方を習得したい方のご参加をお待ちしています。

2026年

オリエンテーション

2月23日(月・祝) 18:00～20:00 (オンライン)

2026年

ディスカッション

3月12日(木) 10:00～17:30

(終了後意見交換会 2時間程度)

※参加方法 ①会場(京都大学吉田キャンパス内)／②オンライン(Zoom)

①、②のどちらでご参加いただくかをご選択いただきます。

参加費

一般…会場参加 22,000円(税込・お昼ご飯込み)／オンライン参加 19,800円(税込)

学生(社会人学生は除く)…5,500円(税込)

※事前に指定口座にお振込・カード決済

※お客様の都合で、会場参加からオンライン参加に変更された場合でも返金はいたしません。

※お申し込み後にキャンセルされる際は、キャンセルされる時期によっては申込時にご案内しているキャンセル料が発生する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

定員 50名程度(うち、学生は5名程度) ※応募者多数の場合、選考を行います。

対象 医療従事者やその他の社会人及び、医療系・文系の大学生・大学院生

条件

- 臨床倫理学入門コースを修了していることが望ましい。
- オンデマンド講義およびZoomによるライブ授業に音声で参加可能なデバイス、インターネット環境をご用意ください。
- 修了認定のためには、オリエンテーション、ディスカッション両日の参加が必須です。

主催

京都大学大学院文学研究科 応用哲学・倫理学教育研究センター(CAPE)
京大オリジナル株式会社

概要

新生児集中治療室(NICU)における治療継続・中止の判断に関する事例検討、および、筋萎縮性側索硬化症(ALS)で在宅療養している患者さんが人工呼吸器の利用を拒否している場合の対応について扱う予定です。

受講生は小グループに分かれて、講義の内容を踏まえたうえで、事例に対する対応を議論し、解決策を提示することが求められます。

申込先▶ <https://business.form-mailer.jp/fms/6fb2c9ef320930>

申込締切▶ 1月30日(金)



問合せ先

京大オリジナル株式会社

TEL: 075-753-7778 E-mail: kensyu@kyodai-original.co.jp

プログラム(予定)

▶ 1日目 ライブ授業 (Zoomで実施)

2月 23日 ㊦ 18:00～20:00

- 臨床倫理学応用コースについて(導入)
- 自己紹介(班ごと)
- 事例紹介とグループディスカッション
- 今後の進め方

▶ オンデマンド授業

(1日目のライブ授業終了後、2日目のライブ授業までに講義動画を各自で視聴していただきます。)

※1講義あたりの時間は30分程度です。

《主な講義内容》

- 新生児医療の倫理(事例1に関する医学的知識を含む)
- 筋萎縮性側索硬化症(ALS)とは(事例2に関する医学的知識を含む) 等

▶ 2日目 ライブ授業(会場での対面およびZoomでのオンラインディスカッション)

3月 12日 ㊦ 10:00～17:30

- 講演 荻野美恵子「神経難病における意思決定支援」
 - 事例紹介、グループに分かれてのディスカッション、グループ発表
- ※参加方法は、会場参加・オンライン参加から選択していただけます。
- ※終了後、意見交換会(2時間程度)

講 師

佐藤 恵子(京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻 特任准教授)

児玉 聡(京都大学大学院文学研究科 教授)

松村 由美(京都大学医学部附属病院医療安全管理部 教授)

竹之内 沙弥香(京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 准教授)

門岡 康弘(熊本大学大学院生命科学研究部 教授)

長尾 式子(北里大学看護学部 教授)

小川 大成(京都大学大学院法学研究科 特定助教)

荻野 美恵子(国際医療福祉大学医学部 教授)

道和 百合(群馬県立小児医療センター 部長)